

アマチュア無線は自分が送信した電波が何処まで届いているかが大きな関心時であります。

昔々、まだ少年の頃、6AR5の真空管で自作した、BC帯のワイアレスマイクが何処まで届いているか気になって、レコードの音をマイクから拾って、その音を聞きながら、トランジスタラジオを片手に、近所の100m四方を一回りして聞こえていたので感激しました。

更に足を延ばして、500m位離れた町田街道のバス亭まで行っても聞こえていたので大満足したことを思い出します。

そして、ファイナルが2E26の50Mhz送信機を自作して、アマチュア無線を始めた頃に、北海道や九州の局とEスポ交信が出来た時は、飛び上がるほどの嬉しさでした。

1966年の開局当時は、50MhzのAMのみの運用なので、夏場のEスポが楽しみで、シーズンになると、天気図を眺めてはEスポの発生予測をして、学校から飛んで帰り、電源を入れながら着替えをすると真空管も温まり受信を始めました。時々VK、ZL、KHなどの局が聞えると、大パイルアップで交信する事は困難でした。自分ではDX交信は無理とあきらめて、ラグチュー派ハムを語っていました。友人ハムが21Mhzや28MhzのSSBなどで、DXQSOの話をして居ても、自分の環境では、ビックANTやハイパワーは無理と思い、あまり関心はありませんでした。

しかし、アマチュア無線の原点は何処まで遠くまで電波を飛ばせるかですよね。開局から何十年か過ぎて、QRT状態から復活した1990年の夏に50MhzSSBでYB(インドネシア)の局とQSO出来た時は、嬉しくて73を送ったあと暫く呆然としていた事を思い出します。

また、21MhzSSBモバイルホイップでVK(オーストラリア)との交信や、通勤途中の29MhzFMモバイルでHL(韓国)の局と交信できた時は、アマチュア無線はグローバルでダイナミックな趣味だなと、強く感じました。年に何度かある、WWコンテストの時には、沢山のDX局が出てくるので、14Mhzや21MhzのSSBで50Wとモバイルホップでも世界の局と交信可能です。アルゼンチン、オーストラリア、ロシア、台湾、中国、フィリピンなどコンディションの良い時には交信できました。

しかし、あくまでもコンテストなどのイベント時のビックアンテナ局に助けられた交信なので、10局前後できれば良い方です。

ところが、最近流行りのデジタルモードでは、ベランダモバイルホイップの50Wで、アジア地域は勿論の事、南北アメリカ、オーストラリア、アジアロシア、

東西ヨーロッパとコンタクトできます。

2月から始めて6月末で日本を除いて238局42カントリーです。

運用時間帯は午前10時位から17時位の空いた時間にQRVしています、午前中は、北米や南米が入感して来ます、午後1時頃からは、東南アジアやオセアニア諸国が沢山入感します、中国、台湾、フィリピン、インドネシア、オーストラリア、アジアロシアなどは直ぐに交信できます。

午後4時頃から6時頃までは、ヨーロッパロシア、東欧、北欧、西欧などが入感して来ます。ヨーロッパロシアは比較的簡単に交信できますが、西欧はなかなか出来ず、フランスやスペインの信号は入感していますが、交信に至っていません。こんな感じで、自分の時間がある時だけでも、DX交信を楽しんでいます。

パワーも50Wあれば大丈夫ですし、ANTも1/4のモバイルANTでも大丈夫です。釣り竿の1/2のDPも試してみました。なかなかFBです。大きな八木アンテナでなくても大丈夫です。

但し、パイルアップになった時に、固定局の100W申請をしようかなと思う事もあります。

デジタルモードの入出力データのエンコードやデコードはコンピューターにお任せですが、データ自体無線機で作られた信号をアンテナから送信して、相手局のアンテナまで電波に乗せて運ぶ訳ですから、無線通信そのものです。

アナログのCWよりもノイズに強く、より遠くと通信できるのは面白いですね。昔アマチュア無線を始めた頃に、友人から何処まで電波は届くのと聞かれて、世界中と言った事があります。

勿論色々な条件が必要ですが、基本的には世界中に届きます。

HFの14mhzでKWパワーでビックアンテナあれば、世界中どこでも届くでしょうね。それが、小さなパワーと小さなアンテナでも世界中どこでも届くので、面白いですね。

デジタルモードのJT65やFT8の経験しかありませんので、短い定形文のみの通信ですが、今後発展するであろうデジタルモードでは長文の自由文も可能に成ることと思います。

レピーターやインターネットを経由しての通信も目的が達成出来ればそれも良いと思いますが、少年のころ自分の電波が何処まで届いたかが、気になった思いは、60年経ったいまでも変わらずにいます。

2月から6月の4ヶ月でのデジタル交信局数とカントリー数は以下の通りです。また、E-QSLで届いた一部です。VY FB デジタル通信の世界！

追伸：7月3日に、ベーカー島2018DXペディション KH1/KH7Zと14MのFT8でコンタクト出来ました。

おわり

NO.	カントリー	周波数 Mhz						総計
		14	18	21	24	28	50	
1	Argentina		1					1
2	Asiatic Russia	24	13		3			40
3	Australia	12	16	2				30
4	Belarus		1					1
5	Brazil		1					1
6	Brunei		1					1
7	Canada	1						1
8	China	20	1	1	2	1	8	33
9	Denmark		1					1
10	European Russia	6	6	1				13
11	Fiji	1						1
12	Finland	2						2
13	Germany	1	1					2
14	Hawaii	2	1					3
15	Hong Kong	6					2	8
16	Hungary	1						1
17	Indonesia	8	9	7	3			27
18	Israel		1					1
19	Italy	2	3					5
20	japan	5	8	9	22	1	91	136
21	Kazakhstan	1	1					2
22	Kyrgyzstan						1	1
23	Micronesia	1						1
24	MM	1						1
25	Moldova		2					2
26	Mongolia		1					1
27	N. Cook Is.		1					1
28	Netherlands	1						1
29	New Zealand	1						1
30	Norway	1						1
31	Papua New Guinea		1					1
32	Philippines	5	3					8
33	Poland	1	1					2
34	Republic of Korea	3	1	1			6	11
35	Romania		1					1
36	Samoa	1						1
37	Sweden	1						1
38	Taiwan	5	5		2		1	13
39	Ukraine	1	2					3
40	United States of America	7	2					9
41	Vietnam			1			1	2
42	Wake I.	1						1
43	West Malaysia	1						1
	総計	123	85	22	32	2	110	374



Charles L. Word
2184 Bluebell Dr
Livermore, CA 94551
USA

W4UAT

Kenwood TS-590, Antenna: 4.808
MFJ 905 Tuner, 4 ele 50ft, 72"
80M Dipole @ 70', 40M GP
ARRL

To: JA1WOB. Confirming 2-way FT8 QSO, Band: 17M
Date: March 24, 2018 Time: 00:28Z, RST: -11

Thank you to Grid EM9 for JOTA and to Alameda County

IK1HJQ

Marco Bisseletti
Via Goethe 389
Sanremo, 18038
Italy
Loc: JN33YT ITU: 28 CQ: 15
10-10:40939

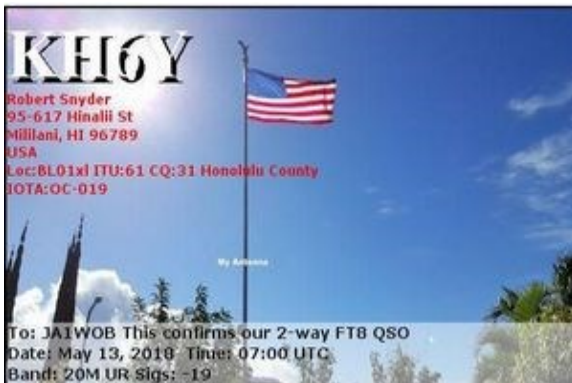
To: JA1WOB This confirms our 2-way JT65 QSO
Date: March 4, 2018 Time: 08:16 UTC
Band: 20M UR Sigs: -15
Tnx for nice Qso 73 - Marco



KH6Y

Robert Snyder
95-617 Hinalii St
Milliani, HI 96789
USA
Loc: BL01xl ITU: 61 CQ: 31 Honolulu County
JOTA: OC-019

To: JA1WOB This confirms our 2-way FT8 QSO
Date: May 13, 2018 Time: 07:00 UTC
Band: 20M UR Sigs: -19



RN3QQT

Mikhail Ivanovich Lyashov
ul. Centralnaya 33
p. Staraya Kalitva, 396633
Russia
Loc: KO90XD ITU: 29 CQ: 16
Yagi XL-222 10-20m, Delta-Loop 40.80m,
Dipole 160,30m

To: JA1WOB This confirms our 2-way JT65 QSO
Date: March 10, 2018 Time: 08:32 UTC
Band: 20M UR Sigs: -22
TNX For OSO TU 73!



UA 0 J

Alexander

RUSSIA
Blagoveshchensk
Zone: 19 ITU: 33
RDA: AM-01
Loc: PO30SG


To: JA1WOB This confirms our 2-way FT8 QSO
Date: April 3, 2018 Time: 02:35 UTC
Band: 20M UR Sigs: 10
TNX For QSO TU 73!



VE5MX

Todd Bendtsen
616 Moffet Dr.
Weyburn, SK S4H 2M7
Canada
Loc: DN89bp ITU: 3 CQ: 4

To: JA1WOB This confirms our 2-way FT8 QSO
Date: May 13, 2018 Time: 06:33 UTC
Band: 20M UR Sigs: -07



VK2BC

David Moore
43 South St
Forster, 2428
Australia
Loc: qf67 ITU: 59 CQ: 30

To: JA1WOB This confirms our 2-way FT8 QSO
Date: April 10, 2018 Time: 06:54 UTC
Band: 20M UR Sigs: -12



DL1BQR

Rolf Weber
Edgar-Andre-Str.19
Schwedt,
GERMANY
Loc: JO73DB ITU: 28 CQ: 14
TRCV: YAESU FT-2000
ANT: TITAN-DX *Hex-Beam* DIPOLE 160/80/40
Ex: Y25EE
DOK: Y19 * LDK: UM

To: JA1WOB This confirms our 2-way FT8 QSO
Date: March 30, 2018 Time: 12:54 UTC
Band: 20M UR Sigs: 599

